

# コロナ影響に関するアンケート集約結果

---

## ＜アンケート概要＞

- ・ アンケート実施期間：2020年 10月7日～10月14日
- ・ 依頼企業数：168社
- ・ 回答企業数：71社（回答率 42%）

# アンケート実施項目

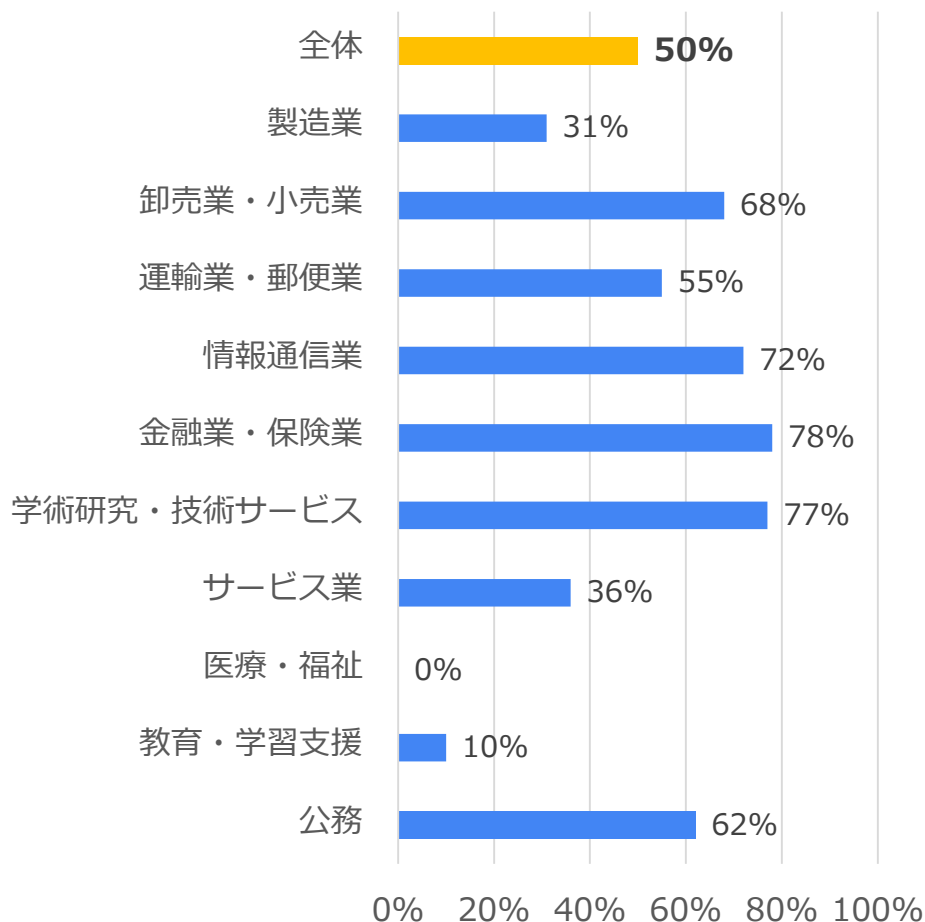
---

1. 在宅勤務の状況
2. インド国内出張状況
3. 海外出張／他国からインドへの渡航状況
4. 駐在員の状況
5. 帯同家族の渡航・再渡航状況
6. 社内感染予防対策
7. 事業存続に向けた固定費削減方策
8. 事業運営に対する懸念点

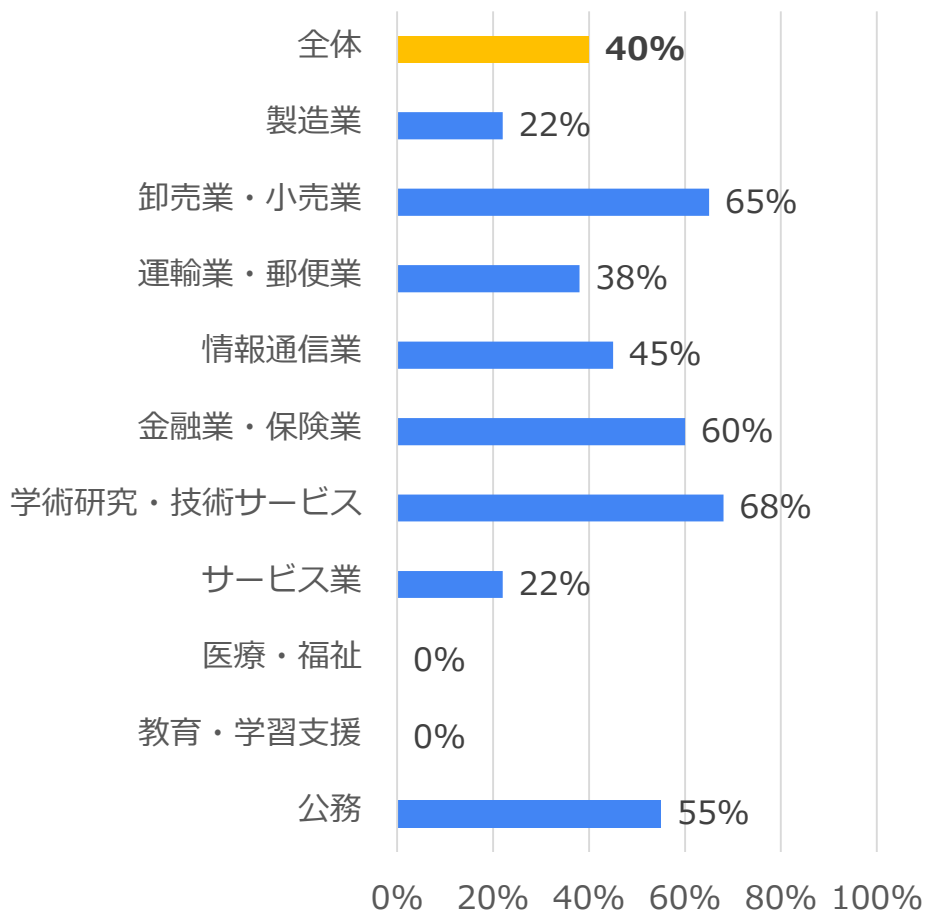


# 1. 在宅勤務の状況 (1)

現在の在宅勤務状況

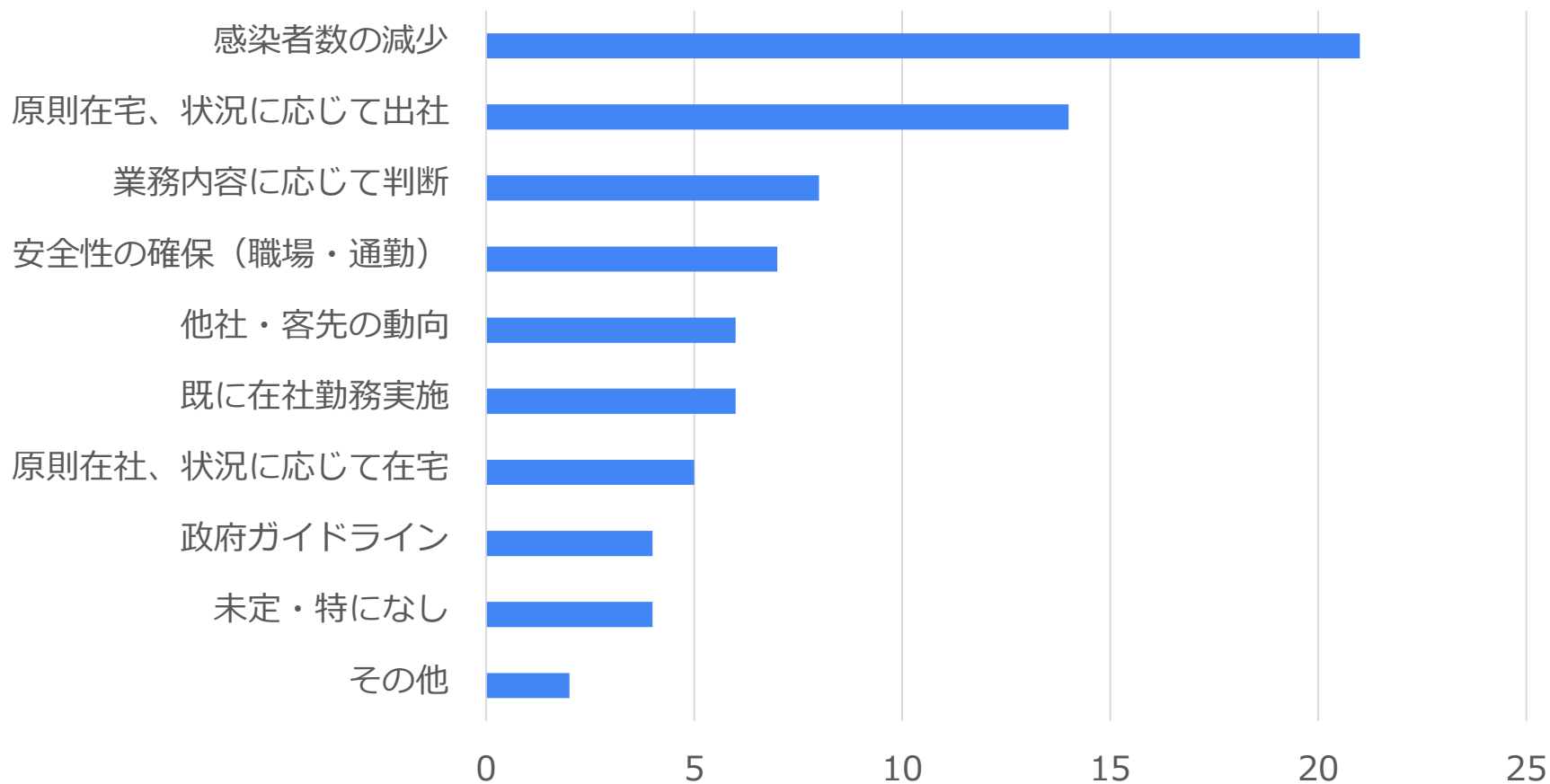


今後の在宅勤務状況



# 1. 在宅勤務の状況（2）

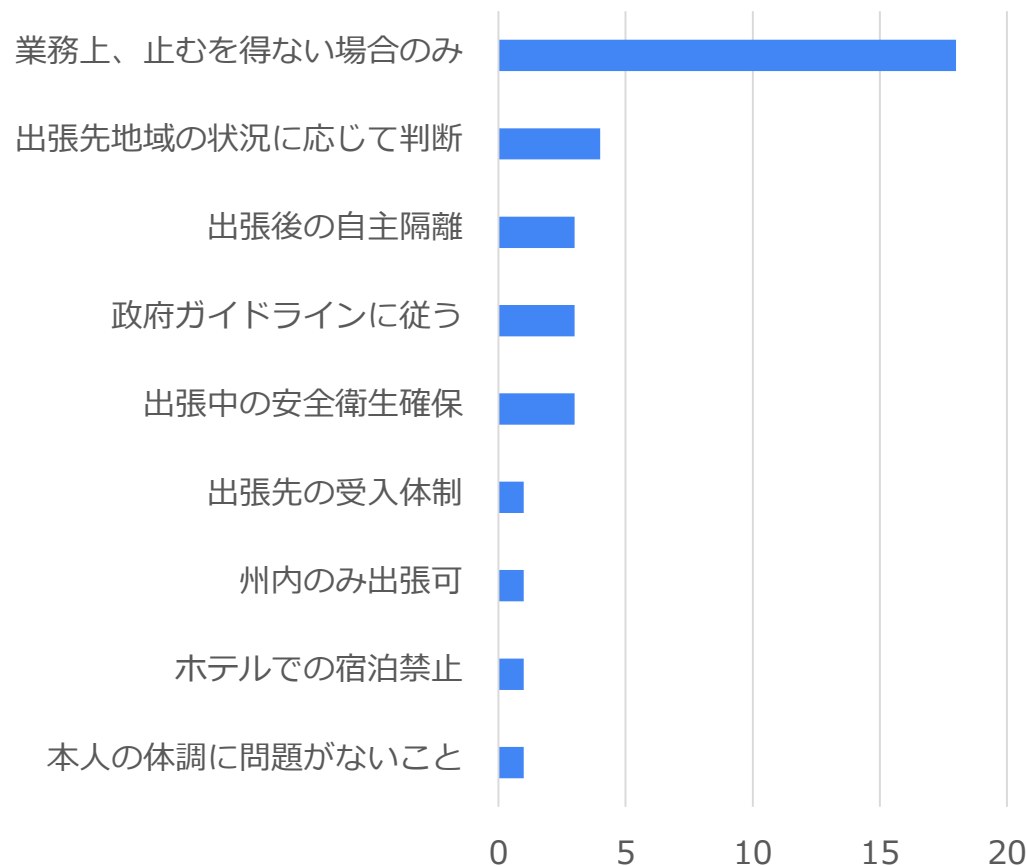
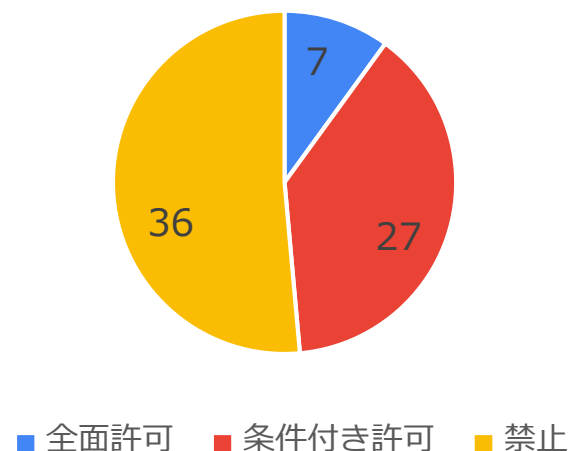
## 「在宅から出社」に切り替えの判断



## 2. インド国内出張状況（現在）

### 「条件付き許可」の内容

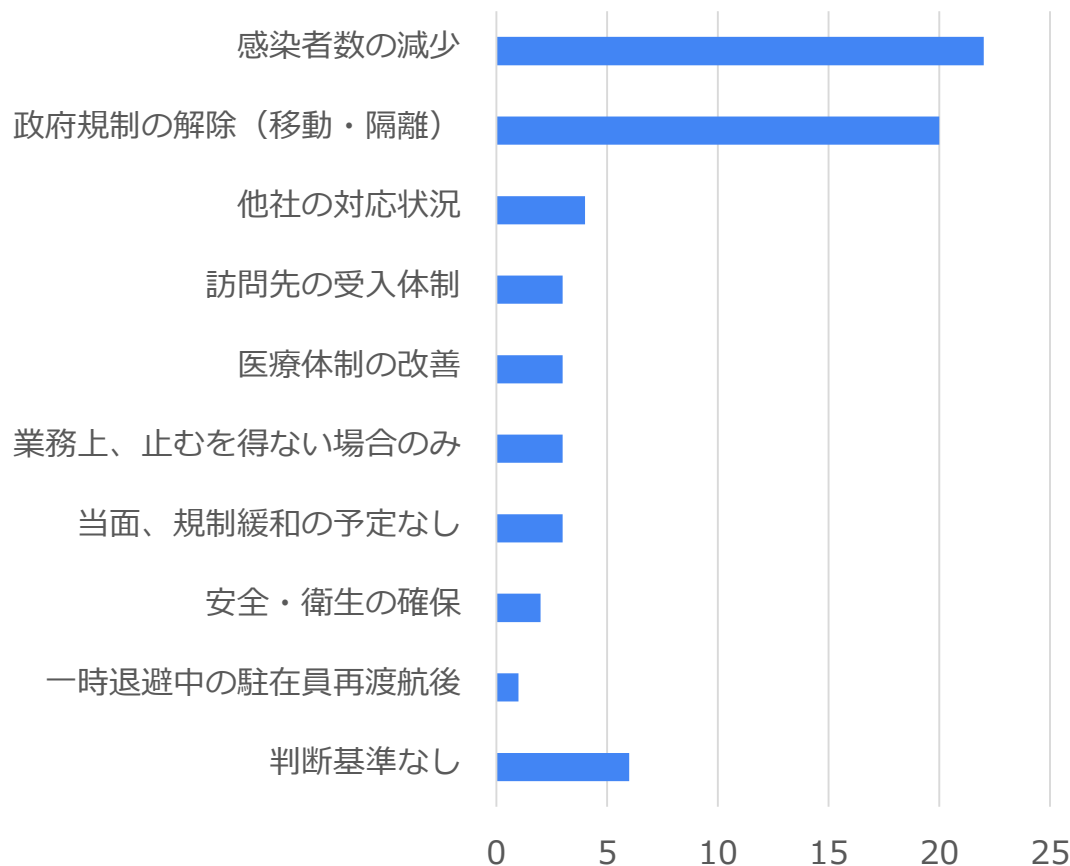
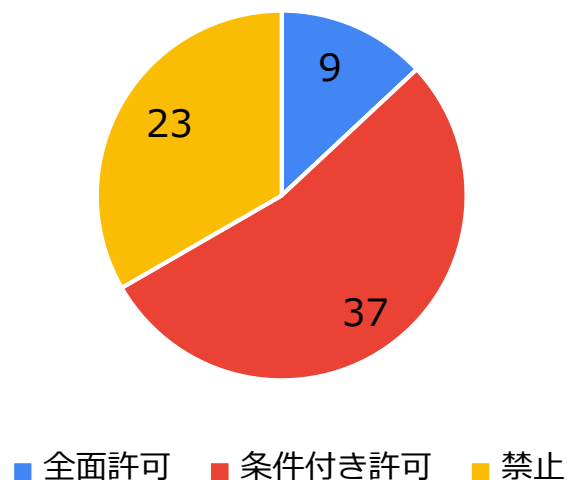
### 現在のインド国内出張状況



## 2. インド国内出張状況（今後）

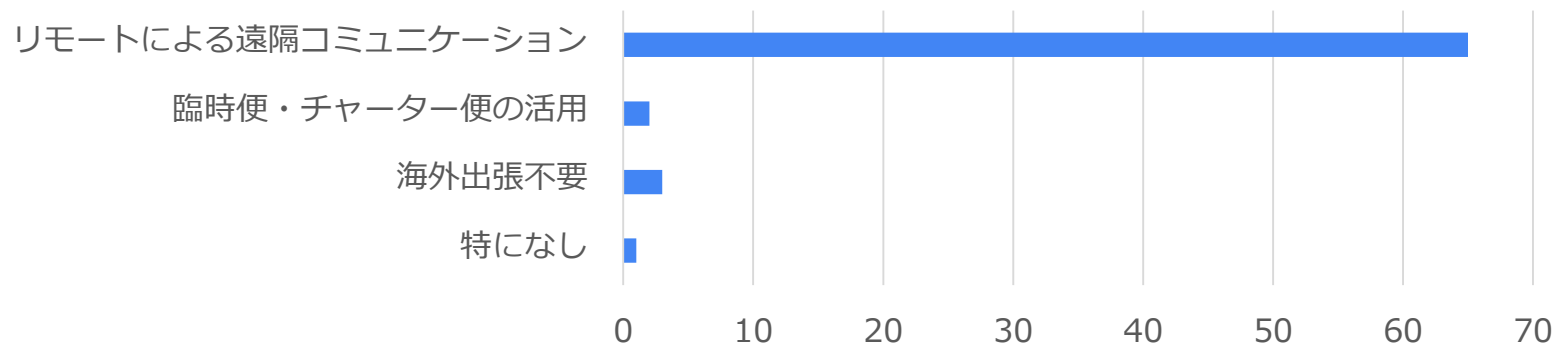
### 社内規制を緩和していく際の判断基準

#### 今後のインド国内出張状況

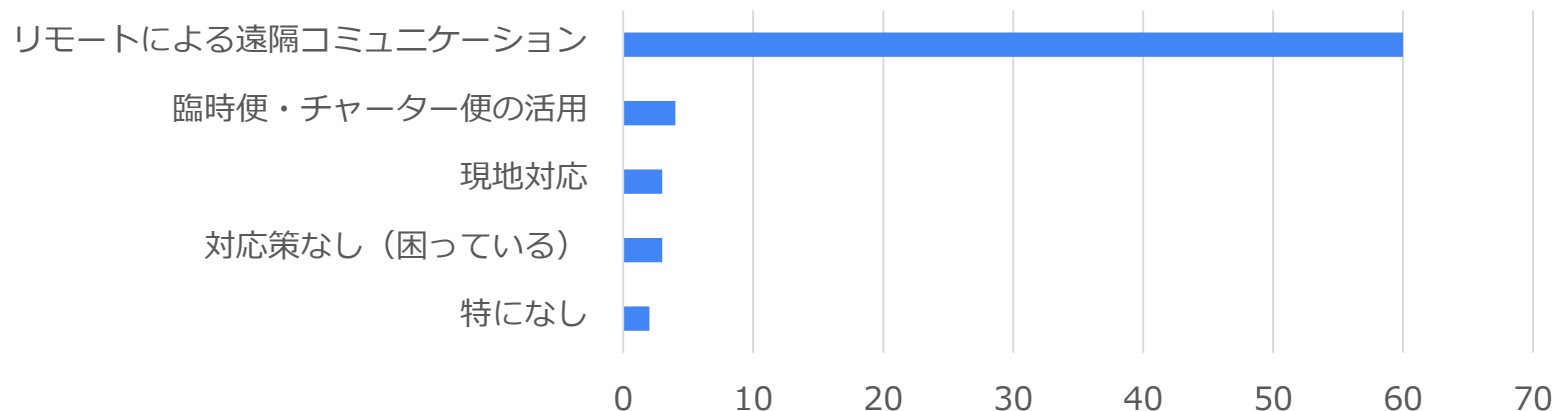


### 3. 海外出張／インドへの渡航状況

#### 日本／他国への海外出張ができないことに対する対応

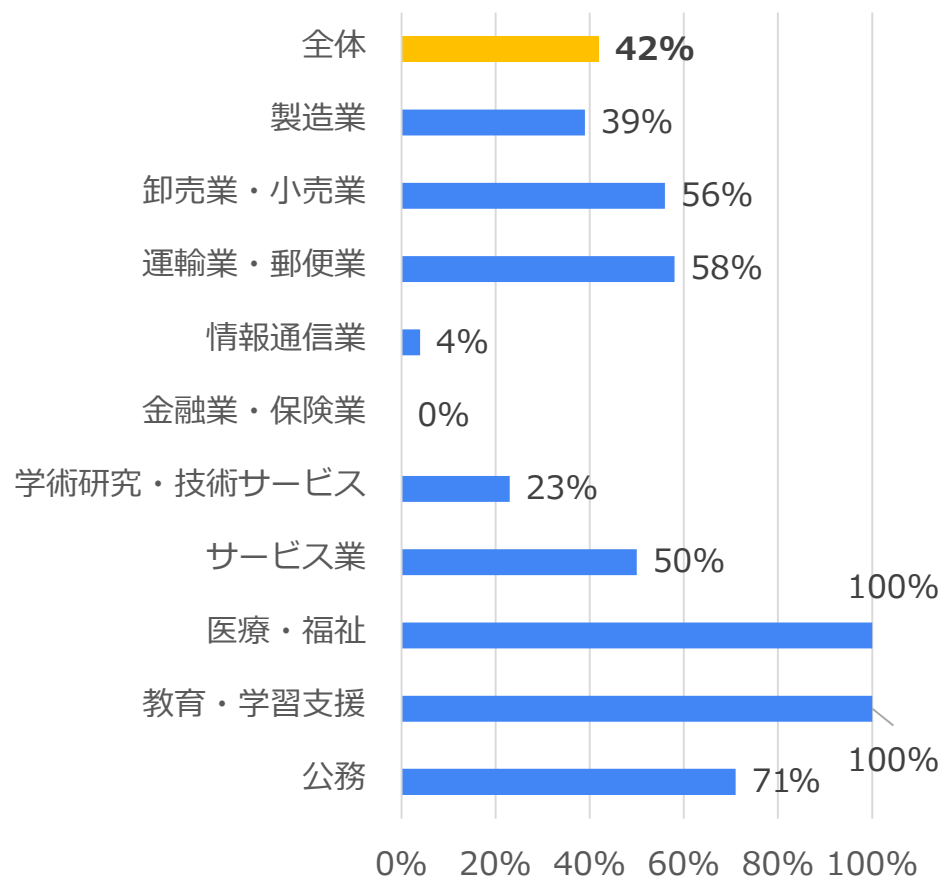


#### 日本／他国からインドへの渡航ができないことに対する対応

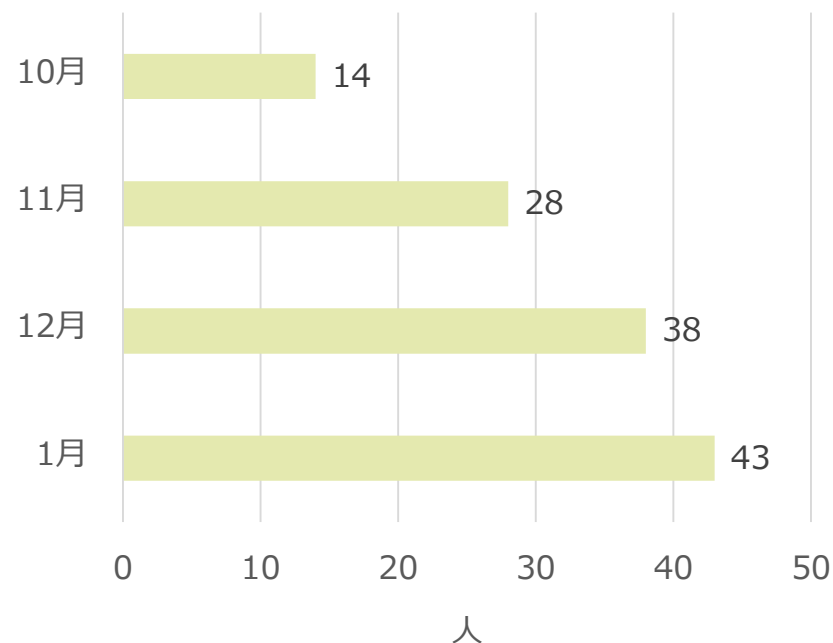


## 4. 駐在員の状況（1）

現在の駐在員状況（本来在籍人数比）



駐在員の渡航計画（新規・再渡航）



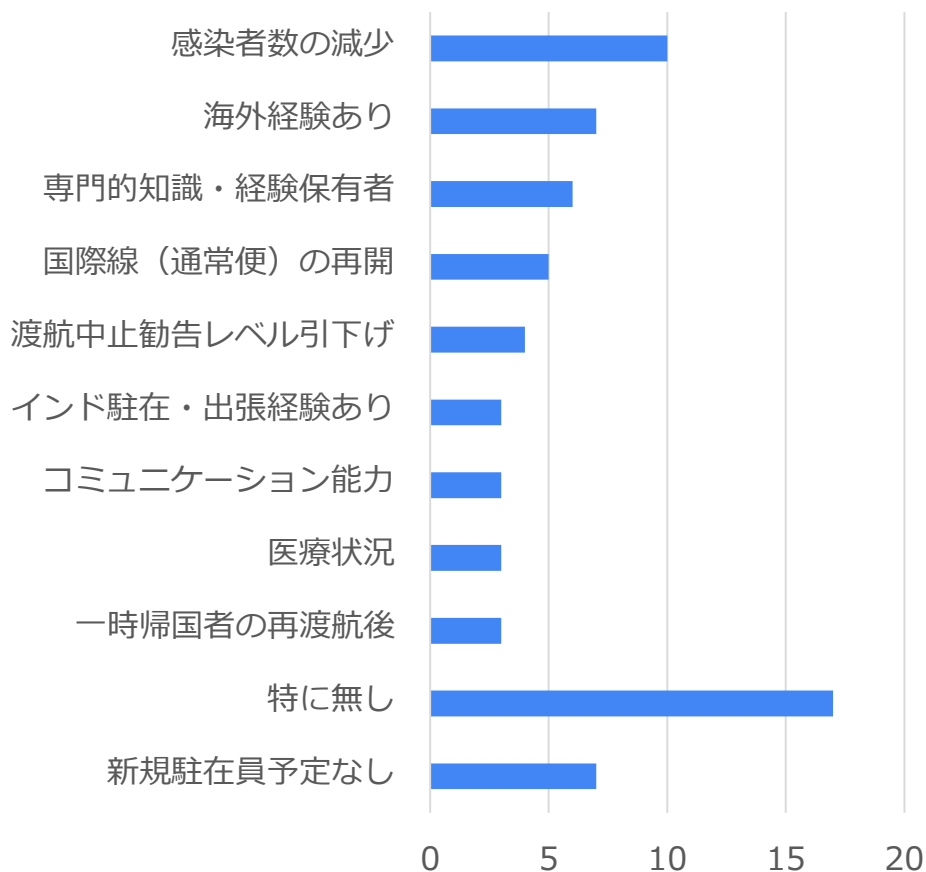


## 4. 駐在員の状況（2）

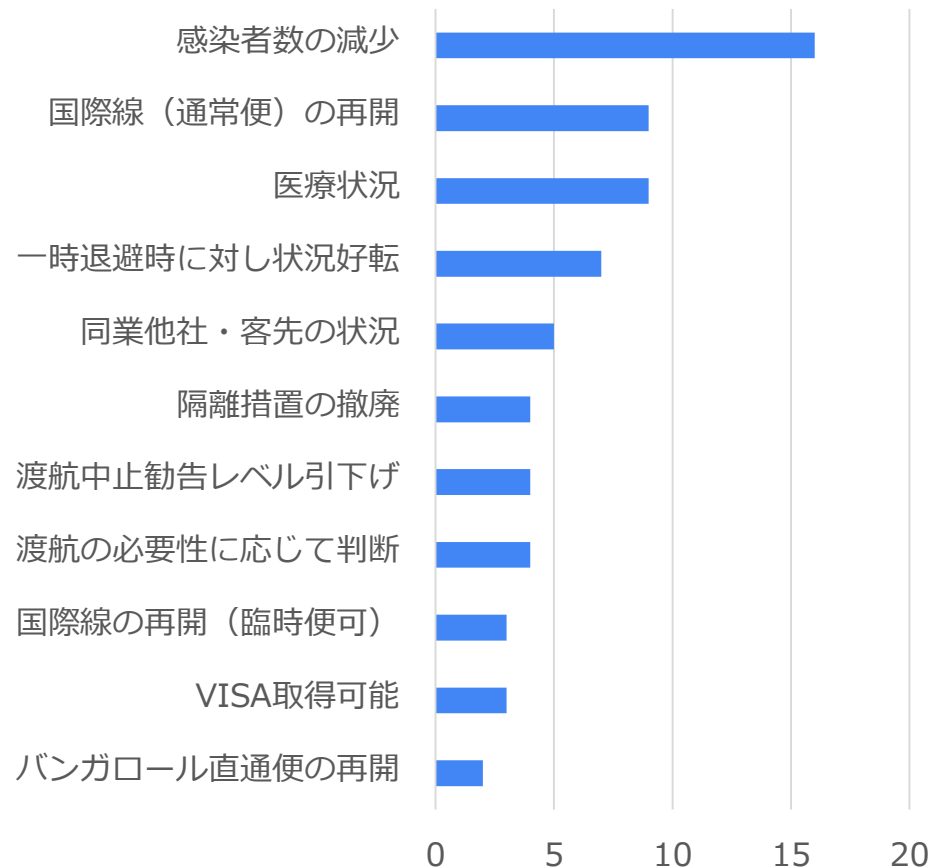


JCCIB

### 新規にインドへ渡航させる際の判断基準

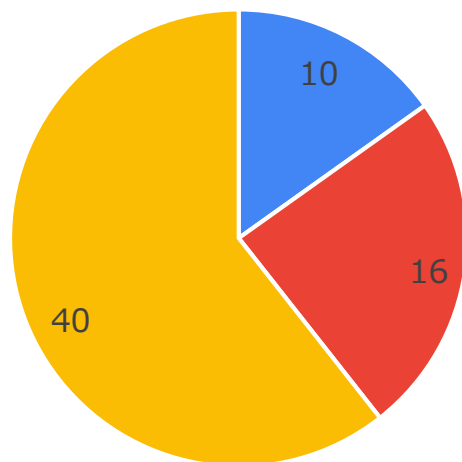


### 一時退避・帰国駐在員の再渡航判断基準



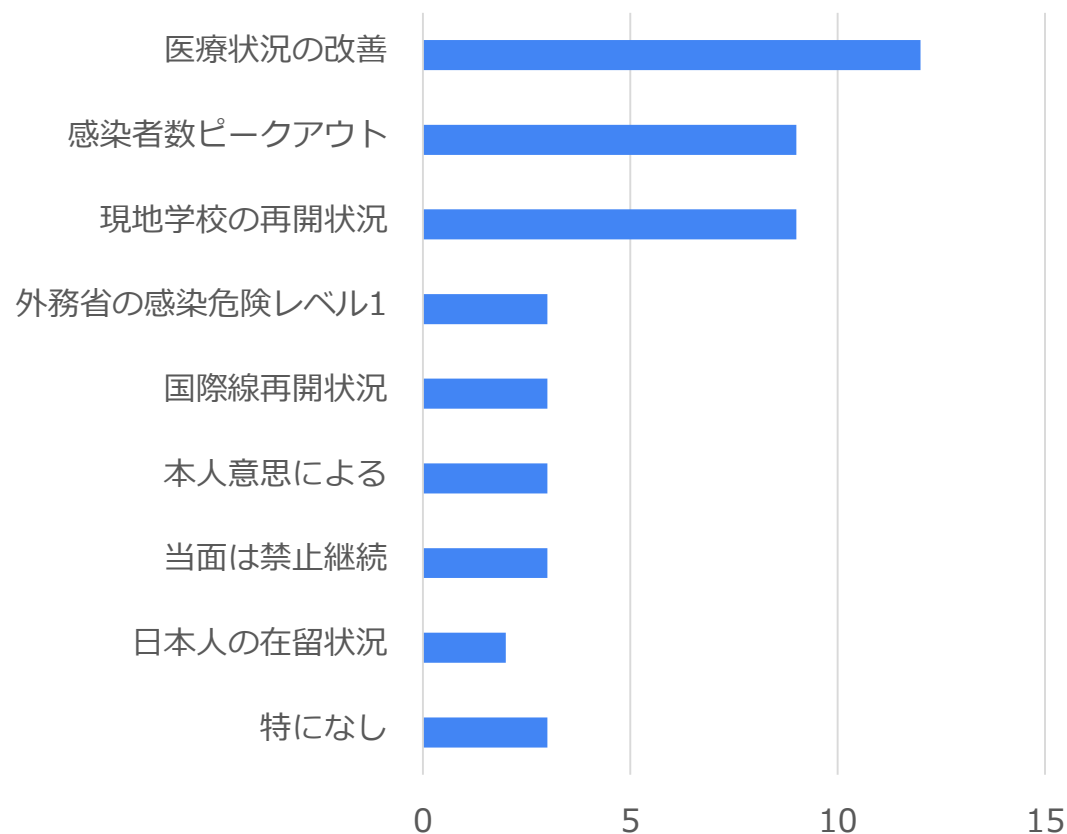
## 5. 帯同家族の渡航・再渡航状況

家族の渡航・再渡航



■ 渡航済み（継続在留） ■ 渡航見込みあり ■ 禁止

渡航可とする判断基準



## 6. 社内感染予防対策

---

### ●政府ガイドラインをベースに会社独自で以下の対応を追加実施

- フェイスシールドの装着（マスク着用に加えて）
- 職場・食堂の席にパーテーション配置／ジグザクでの座席配置
- 職場に除菌機を設置、定期的に換気
- 通勤時の公共交通機関利用を禁止（社用車を手配）
- 社用車の定期的な換気・消毒（車内にパーテーション・除菌機を設置）
- 社内会議を原則オンライン化（社内での行動を限定）
- 衛生管理（手洗い・うがい、マスクの正しい着用方法など）の教育  
→社内周知、教育ビデオの放映

## 7. 事業存続に向けた固定費削減方策

---

- オフィス賃貸料の削減（オフィス移転・スペース縮小）
- 昇給・昇格の見送り、給与・ボーナスのカット
- ローカルスタッフの削減、新規採用の見送り
- 日本人駐在員の削減
- 設備投資の削減、見送り
- 社用車費用の削減（リース契約解除、運転手の最適化）
- 設備修繕の内製化対応
- 関連会社とのシェアリングサービス活用 など



## 8. 事業運営に対する懸念点・要望

### <懸念点>

- ・ 事業環境の悪化による経営への影響
- ・ 感染者拡大によるローカルスタッフの安定的な確保
- ・ 客先・取引先との関係（直接訪問できない）
- ・ リモート対応によるガバナンスの有効性
- ・ コロナ長期化によるスタッフのモチベーション・生産性の低下
- ・ サプライチェーンの安定的な確保
- ・ 日本・他国からの技術支援が受けられない
- ・ 原材料・海外からの輸送費の高騰

### <要望>

- ・ 国際線の早期正常化（間引きでも構わない）
- ・ 両国政府の検疫体制（2週間隔離）の緩和

この度はアンケートへご協力くださり、  
誠にありがとうございました。

バンガロール日本商工会 事務局

